

## プレスリリース

2012年3月5日

### クレディ・スイス 水野温氏をクレディ・スイス証券株式会社の取締役副会長に任命

クレディ・スイスは本日、水野温氏をクレディ・スイス証券株式会社の副会長に任命すると共に、同社取締役会メンバーにも加わることを発表しました。水野は引き続き、アジア太平洋地域副会長(債券担当)としての役割も担いますが、2012年4月1日付けで香港法人から日本法人へ移籍いたします。

水野は2010年1月よりアジア太平洋地域副会長(債券担当)としてクレディ・スイス香港法人に在籍しておりました。今後はクレディ・スイスのプライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント業務の専門知識や金融商品の強さを、国内外の主要な機関投資家や事業法人に提供する役割を果たすことで、顧客基盤の拡充に努めていきます。

水野は、2004年12月から2009年12月まで日本銀行政策委員会の審議委員を務めました。水野は外資系金融機関から初めて、かつ、史上最年少で任命された審議委員として活躍しました。

審議委員に任命される前は、クレディ・スイス・ファースト・ポストン(現クレディ・スイス)の日本における債券調査のチーフ・ストラテジストを務めていました。多くのアナリスト調査で第1位に選ばれるなど、債券分野の第一人者として知られています。(日経の債券アナリスト調査では1996年から99年まで連続1位、2000年、2001年、2003年には2位に選出されました。)

クレディ・スイス証券株式会社代表取締役社長兼CEOのオリビエ・ティリエは次のようにコメントしています。「金融市場で大きな影響力を持ち、企業トップや政府高官とも幅広いネットワークを構築している水野さんを副会長に迎え、クレディ・スイスの日本事業のさらなる飛躍に向けて一緒に仕事ができることを大変嬉しく思います」。

クレディ・スイスは日本において、富裕層、法人顧客、機関投資家向けに、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を展開しています。2011年12月にはHSBCが日本で手掛けていたプライベート・バンキング事業を買収することで合意し、日本における富裕層向け金融サービス業務を一層強化していく方針を明確にしています。

#### 本件に関するお問い合わせ先

クレディ・スイス コーポレート・コミュニケーションズ 電話:03-4550-9893

#### クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開し、アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界50ヶ国以上に拠点をもち、約49,700人の従業員を有しています。クレディ・スイスは世界各地にある複数の事業法人で構成され、本拠地はチューリッヒにあります。親会社クレディ・スイス・グループAGの株式(CSGN)はスイスで上場、米国預託証券(CS)としてニューヨークでも上場しています。日本語サイトは、<https://www.credit-suisse.com/jp/aboutus/ja/index.jsp>、グローバルサイトは、[www.credit-suisse.com](http://www.credit-suisse.com)。